

2005.10.11.

科研特定領域計画班打ち合わせ議事録

会議日時： 2005年10月8日

会場： 東京大学文学部考古学研究室

研究課題名：

特定領域研究「セム系部族社会の形成—ユーフラテス河中流域ビシュリ山系の総合研究—」計画研究A01「西アジア旧石器時代の行動進化と定住化プロセスの関係」

研究班メンバー：

代表者 佐藤宏之

分担者 大沼克彦、橋 昌信、安斎正人

協力者 山田しょう、福田正宏

17年度の研究計画

1. データベース作成：

安斎氏所有の1978年撮影バグダード博物館展示・所蔵資料写真のデータベース化

2. 現地・資料調査：

シリア 11/16～2週間 領域の総合一般調査に参加

参加者：大沼・橋

アメリカ 3月の2週間 ハーバード大学・シカゴ大学・コロンビア大学等所蔵西アジア関係旧石器資料の現地見学

参加者：大沼・橋・佐藤・山田しょう(協力者)

アフリカ 2月か3月の10日間 ハウア・フテア遺跡等の北アフリカ資料見学

参加者：安斎

3. 研究集会等：

3月 公開シンポジウムにて講演 安斎

3月 全体会議にて17年度の成果報告

4. 来年度の予定：

研究支援者の雇用 福田正宏氏を予定

西アジア定住関係文献データベースの作成

資料調査 (アフリカ、イラン等を計画)

5. その他